



うおづ

# 社協だより

Vol.161

H30

9



## 特集

## うおづの福祉を支える ヒーロー登場

目次

- 第67回社会福祉大会報告……………P3
- 今月のかがやき人 番外編……………P4
- サロン&ボランティア紹介……………P5
- 赤い羽根共同募金からのお知らせ…P6



社会福祉法人 魚津市社会福祉協議会  
 〒937-0801 魚津市新金屋2-13-26  
 TEL (0765) 22-8388・FAX (0765) 22-8390  
 E-mail: info@uoshakyo.net (代表)



キャッチ  
コピーも  
決定!!

～つなぐハート つなげる明日 魚津市社協～

うおづのふくしをまもるため、  
未来からやってきたヒーロー。

# うおっしゃくん

仲間を作るため、そして  
困っている人を助ける  
ため、手をさしのべて  
いるよ。

大きな耳で、みんなの  
声がよく聞こえるよ。

困っている人を感知  
すると、スカーフが  
なびくよ。

ベルトは大好きな  
りんごの形だよ。

フットワーク抜群の足。  
どこへでもすぐ駆けつけ  
ます!

## うおっしゃくんプロフィール

性別	男(青年)
生年月日	2048年10月8日
職業	ヒーロー
好きな食べ物	りんご
趣味	よりあい
特技	水泳

魚津市社会福祉協議会の活動を広く市民のみなさんに知っていただき、より身近で親しみやすい団体として理解していただけるように…とイメージキャラクターを制作しました。

デザインを一般公募し、市内外から176作品の応募がありました。キャラクター制作委員会で12作品に絞り、事業所等での投票結果を参考にさくちしんご窄口真吾さん(兵庫県三田市)の作品に決定しました。

ご協力いただいたみなさん、ありがとうございました!!

うおっしゃくんは、今後みなさまと一緒に活動していきます。  
「地域の行事へ遊びに来てほしい!」という時は、当協議会総務課  
(TEL22-8388)まで、ご連絡ください。

●イラスト画像使用の際は、事前にお問合せください。



# 第67回 魚津市 社会福祉大会



8月18日(土)、新川文化ホールにおいて、社会福祉大会が開催されました。当日は、約300名の市民、福祉関係者の参加のもと、当協議会会長から社会福祉事業の向上に貢献された方々へ表彰状の授与、また、多額のご寄付をされた方々へ感謝状が贈呈されました。

議事では大会宣言、大会決議が採択され、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくりの実現に向け努力することを誓いました。

## 受賞おめでとうございます (順不同・敬称略)

### 会長表彰

#### <個人の部>

- 轡田 昭子 (末広町)
- 三谷 敏博 (本江)
- 小澤 英子 (並木町)
- 森山 行光 (島尻)
- 後藤 哲雄 (経田中町)
- 横田 清明 (経田中町)
- 大澤愛季子 (上村木)
- 長谷川博子 (浜経田)
- 野村 美和 (経田西町)
- 中村 清美 (黒部市岡)
- 野澤 明美 (新宿)
- 松本 里奈 (上市町正印)
- 轡田 昭雄 (末広町)

- 高木かず子 (三ヶ)
- 岡島 哲郎 (下村木)
- 高瀬久美子 (東町)
- 吉倉 節子 (湯上)
- 石川登美子 (北鬼江)
- 佐伯千鶴子 (友道)
- 熊本 義男 (火の宮町)
- 早崎やい子 (浅生)

#### <団体の部>

- 魚津市立松倉小学校
- 魚津市手話サークルたんぽぽ
- アイ・エス企画

### 会長感謝状

- (故)小畠 範文 (北鬼江)
- (故)貫名 昭夫 (新宿)
- (故)大野賀明信 (友道)
- 大野賀貞子 (友道)
- (故)松崎 政夫 (上口)
- (故)吉崎 一男 (宮津)
- (故)中山美志子 (東山)
- 米山 俊夫 (本江)
- (故)簗智 ふみ (双葉町)
- (故)美谷 勝 (新宿)
- (故)朝野 義治 (経田西町)
- (故)橋本 正一 (本江)
- (故)山崎 敏江 (上村木)
- (故)大野 ゆき (経田中町)
- (株)品川グループ
- 北陸労働金庫魚津地域推進委員会
- ユニー(株)アピタ魚津店
- 社会福祉法人魚津保育会職員一同

## 「フェスタ」へ行こう!

～食べもの、ゲーム...  
楽しいことたくさんあるよ～

- 9/1 土 10:30~12:30 (六郎丸 ☎23-0500)
  - 9/22 土 10:30~12:30 (新金屋 ☎23-5133)
  - 10/6 土 11:00~13:00 (浜経田 ☎23-1777)
  - 10/20 土 11:00~13:00 (北鬼江 ☎23-0522)
- ※詳しくは各センターへお問い合わせください。

児童センターでは楽しい企画がたくさんあります。みなさんぜひ、遊びにきてください。



いっぱい遊んだよ!

児童センターの夏休み

7月30日(月)、市内4つの児童センター合同でバスハイキングを行いました。60名の小学生が参加し、富山県こどもみらい館で遊びを楽しんだり、いろいろな学校の友達と交流したり、夏休みの楽しい思い出になりました。



魚津市社協は住み慣れたこの街で、だれもが豊かな暮らしを営むことができる地域づくりを目指しています。そのためには、まず、一人ひとりが生き生きと参加できる活動があること。

そんな思いから、これまで様々な活動に取り組む11名のかがやき人を紹介してきました。今回はお二組の方をご紹介します。

## 達成感を分かち合う パートナーと登山を楽しむ

こさか ゆきひろ よしこ  
小坂幸博さん、淑子さん夫妻

片貝地区

子育てが一段落した頃、淑子さんが職場の仲間に誘われたことがきっかけで、夫婦で山に登り始めました。

登り切った後の眺めや達成感を夫婦で分かち合えるその魅力にひかれ15年間かけて「日本百名山」を達成。

これからも夫婦で登山を続けたいと話すお二人。そのために幸博さんはラジオ体操や畑仕事で体を鍛え、淑子さんはウォーキングで体づくりを欠かしません。

「登頂した時の爽快感は何とも言えない。次の山は磐梯山(福島県)。」とこれからの活動にも意欲をみせます。自分たちの体力に合わせながら、仲間と一緒にの楽しい時間を感じながら、そしてお互いのことを思い合いながら山を登る姿はとても輝いていました。



## 仲間とそば打ち、地域に振舞う

ふじもり よしのり  
藤森 芳憲さん

西布施地区

興味を持ったことに、何でも挑戦し器用にこなす藤森さん。子供の頃から取り組んできた書道に始まり、ギター、写真など多くの趣味があり、定年後に始めたそば打ちでは、人に教えられるほどの腕前に。今ではそば打ち愛好会の会長も務め「地域の行事で振る舞い、地域の人とのコミュニケーションのきっかけになるのが、とても嬉しい」と笑顔で話されます。趣味活動のスケジュールを考えることも頭の体操になるそうです。趣味を通しての人と関わり、地域との関わりは、藤森さんの元気の秘訣です。



「かがやき人」はみな、キラキラと笑顔が輝いていました。自分もあんな人になりたいなあと思う反面、難しいだろうなという気持ちにもなりますが、好きなもの、好きなことが違っていることは当たり前。

一人ひとりが自分に合った活動に出会うことが、地域のふくし(⑤)だんの(④)らしの(③)あわせを創るきっかけになると感じました。



3年前に発足したほほえみサロン。現在は会員は22名で、月1回活動しています。会員の仲が良く、和気あいあいとした雰囲気です。楽しくサロンをしています。参加者からは「サロンへ行くのが楽しみ」といった声をいただいています。

サロンの活動として、レクリエーションを始め、日帰り旅行などを行っています。今年は銭湯へ行き、お風呂や食事、ゲームをして楽しみました(写真)。また、会員の中でお茶を点てるのが上手な方に教わり、抹茶を楽しむ会をしたり、みんなで米を持ち寄り、おはぎ作りなどを行います。

当サロンの特徴は、会場準備やお茶、お菓子の用意など、参加者それぞれ役割を決め、みんなで協力して活動していることです。これからも、みんなで楽しいほほえみサロンを続けていきたいと思えます。



ほほえみサロン

(本江地区 大光寺1、3区)

代表 坂本 雅子

## うおづの ボランティアさん紹介

編み物で人も自分も笑顔に!

### さくらの会



おしゃべりしながら心を込めて作ります。

出来上がった手作り作品の数々



#### 活動内容は?

平成22年、編み物が好きな人たちが集まってサークルを結成。その翌年に東日本大震災が発生。被災された方々に少しでも温かく冬を過ごしてもらいたいという思いから、マフラーや手袋を宮城県石巻市内の仮設住宅へ届ける活動が始まりました。被災地へのプレゼントは終了し、今は市内外の福祉施設の利用者さんにマフラーなどをお届けしながら、一緒に交流も楽しんでいます。



#### やりがいとは?

出来上がったマフラーを、直接、石巻へ届けました。被災者の皆さんの様子や街の様子が少しずつ変わっていくのを感じながら、復興への強い思いと人の生きる強さを感じました。今は、市内の福祉施設の利用者さんたちが喜んでくれている顔を励みに心を込めて編んでいます。

協力者  
募集中!

さくらの会は毎週月曜日、村木公民館で活動しています。

手芸好きな方、おしゃべり好きな方一緒に活動しませんか?

また、さくらの会では「毛糸」も募集中!ぜひ、みなさんのご協力待っています!

さくらの会への連絡先 ☎24-2478 (村木公民館)

ボランティアに関するお問い合わせは、魚津市ボランティアセンター 電話22-8388



## うおづの街をよくする運動 赤い羽根共同募金運動スタート



今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動が全国一斉に行われます。

魚津市で集まった募金額の約70%が、翌年度魚津市で行われる地域福祉活動のために活用され、残りの30%は県内の広域的な課題を解決するための活動や災害支援等に活用されます。今年度もみなさまの温かいご理解ご協力よろしくをお願いします。

### ♥平成30年度募金の使いみち

どんどこ隊	■異世代・障害者・ボランティア交流会の実施等
魚津市障害者連合会	■もちつき交流会の実施等
魚津市手をつなぐ育成会	■クリスマス会の実施等
魚津市民生委員児童委員協議会	■研修会の実施等
NPO法人つむぎ	■高齢者等が集い懐かしい歌を楽しむ会の実施等
魚津市通級指導教室交流会	■なかよし交流会の実施等
魚津市老人クラブ連合会	■異世代交流の実施等
魚津保護区保護司会	■広報啓発紙の発行等
魚津市社会福祉協議会	■社会福祉大会の開催 ■「うおづ社協だより」の発行 ■ささえあいマップ作り ■ふれあいいいきいきサロンへの支援等
市内各地区社会福祉協議会	■子育てサロンや異世代交流会の開催 ■福祉勉強会の開催等



お問い合わせ 魚津市共同募金委員会(当協議会内 22-8388)

## 福祉総合相談支援センターからのお知らせ

### 【暮らしの中の困りごと、不安、ご相談下さい。】

- 収入が少なく生活が苦しい
- 就労について悩んでいる
- とじこもり、障がいのこと
- 子育て、介護について
- 成年後見制度について

★随時相談受付けております。  
お気軽に右記までお問合せ下さい。



### 【就労に関する巡回相談のご案内】

富山県東部生活自立支援センターの専門スタッフが就労に関するご相談に応じます。

**日時** 9月6日(木)、10月11日(木)  
11月8日(木)、12月6日(木)  
1月10日(木)、2月7日(木)  
3月7日(木) 午前10時～11時30分

**場所** 魚津市福祉総合相談支援センター  
(魚津社協1階) ☎23-0899

## 編集後記

小坂夫妻の取材で、上市町の中山への登山に同行させていただきました。リタイア寸前でしたが、皆さんの声掛けや心配りが力になりました。小坂夫妻はじめ、登山サークル「あざみの会」の皆様、ご協力ありがとうございました。(岡田)

## あなたの善意ありがとう

- 有限会社サンダ工務店 **使用済み切手**
- 長田建設株式会社
- 川原保育園
- 匿名8件



使用済み切手は、日本キリスト教海外医療協力会に送り、アジアやアフリカの保健医療事情の向上のために役立てられます。